

# 2013年12月期決算 前年同期比較

**ロイヤルホールディングス株式会社**

(証券コード:8179)

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

2014年2月14日

# 1. 連結損益計算書

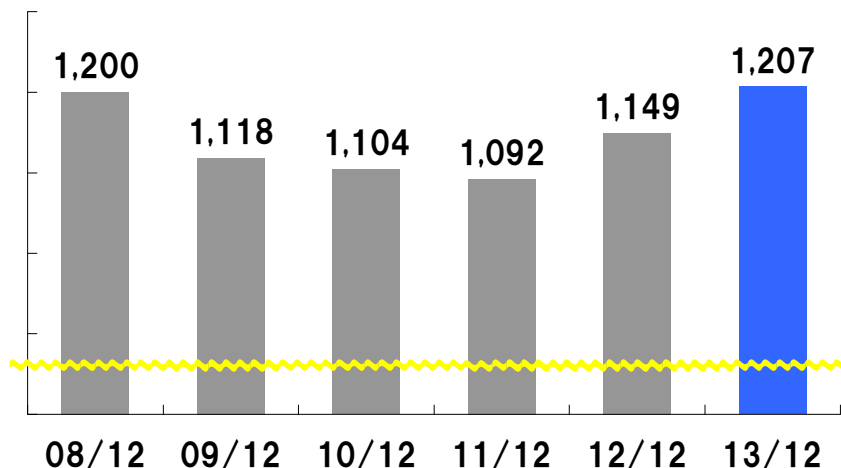
**緩やかな景気回復と消費マインド好転の影響により増収増益**

(単位:百万円)	2012年 12月期	2013年 12月期	前期比	前期増減
売上高	114,957	120,730	105.0%	+ 5,773
営業総利益	79,139	82,379	104.1%	+ 3,240
販売費及び一般管理費	76,516	78,881	103.1%	+ 2,364
営業利益	2,623	3,498	133.4%	+ 875
経常利益	2,817	3,761	133.5%	+ 943
当期純利益	1,137	1,663	146.3%	+ 526

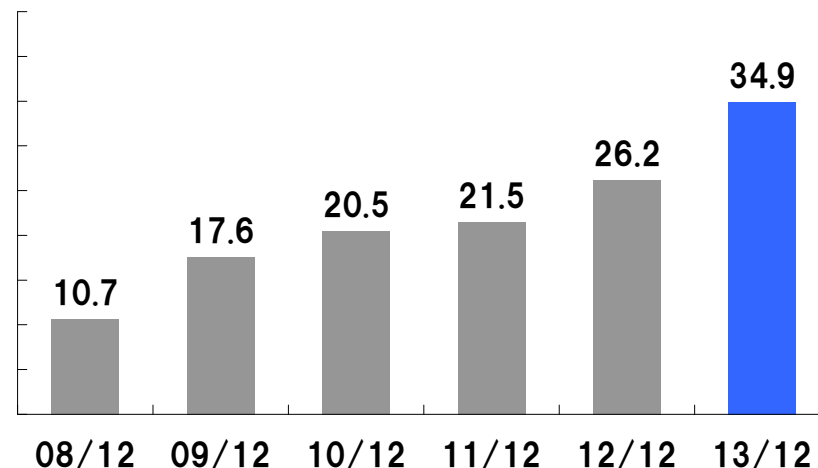
## 2. 連結業績推移

### 2期連続の増収増益と当期純利益の黒字を達成

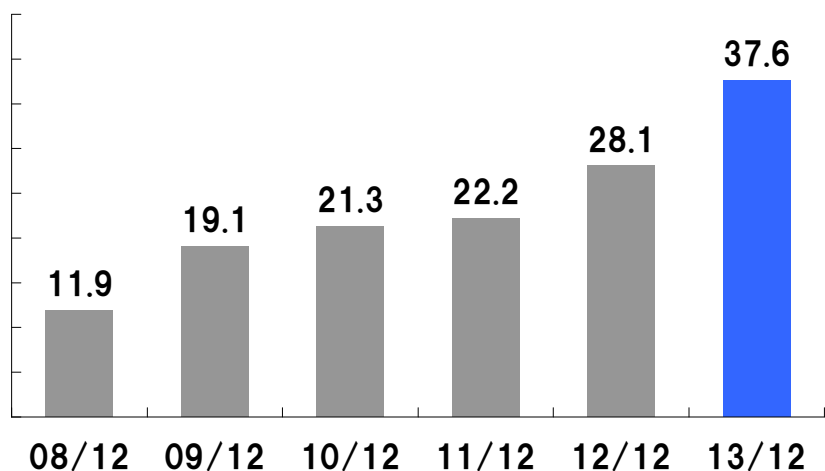
売上高



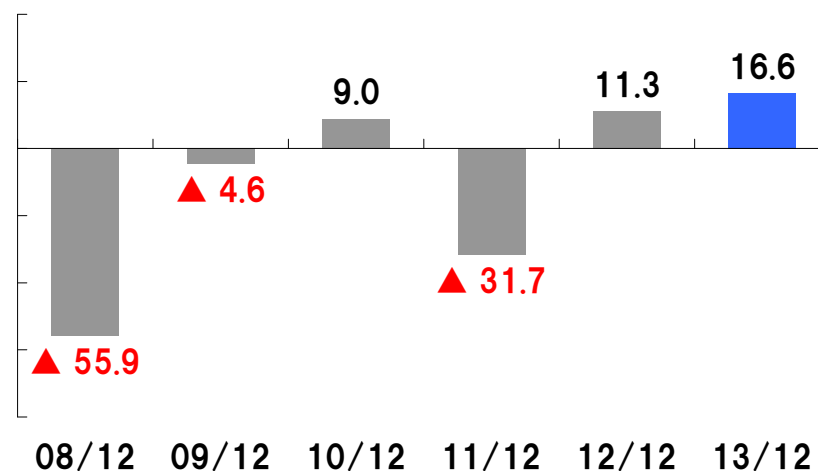
営業利益



経常利益



当期純利益



(単位:億円)

### 3. セグメント別 売上高・経常利益

4セグメント全て対前年増収、外食とホテルの既存店増収が全体増益を牽引

※売上高は内部売上含む

(単位:百万円)

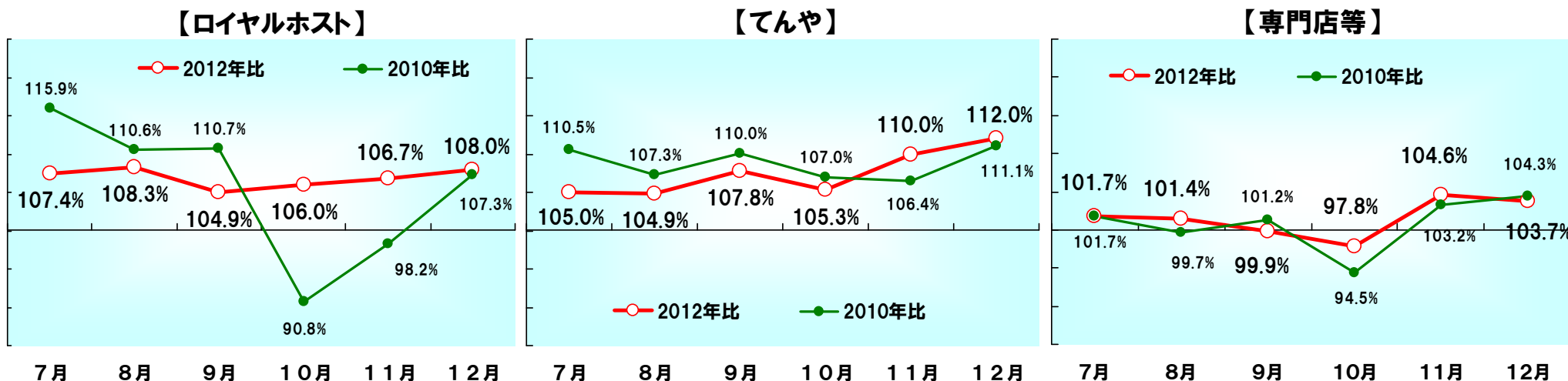
	2012年12月期		2013年12月期		前年同期比較	
	売上高(占有%)	経常利益	売上高(占有%)	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	56,592 (49.2)	1,987	60,055 (49.7)	2,618	+ 3,463	+ 631
コントラクト事業	29,561 (25.7)	1,038	30,640 (25.4)	1,117	+ 1,078	+ 78
機内食事業	7,540 (6.6)	1,244	8,221 (6.8)	888	+ 681	▲ 356
ホテル事業	17,404 (15.1)	1,292	18,348 (15.2)	1,982	+ 944	+ 689
その他	3,858 (3.4)	▲ 2,746	3,464 (2.9)	▲ 2,845	▲ 393	▲ 99
合計	114,957 (100.0)	2,817	120,730 (100.0)	3,761	+ 5,773	+ 943

# 4. 外食事業

既存店全般が年間を通して売上好調、来客数でもロイヤルホストの既存店は17年ぶりに、  
てんやの既存店来客数も2期連続で前年実績を上回った  
既存店の他、新店とカウボーイ家族への業態転換も貢献し、増収増益

	2012年		2013年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
外食事業	56,592	1,987	60,055	2,618	+ 3,463	+ 631
ロイヤルホスト事業 (カウボーイ家族含む)	37,074	1,297	39,343	1,727	+ 2,269	+ 431
てんや事業	9,178	157	10,090	225	+ 912	+ 69
専門店等	10,340	534	10,622	666	+ 282	+ 132

※ 既存店売上前年比 推移



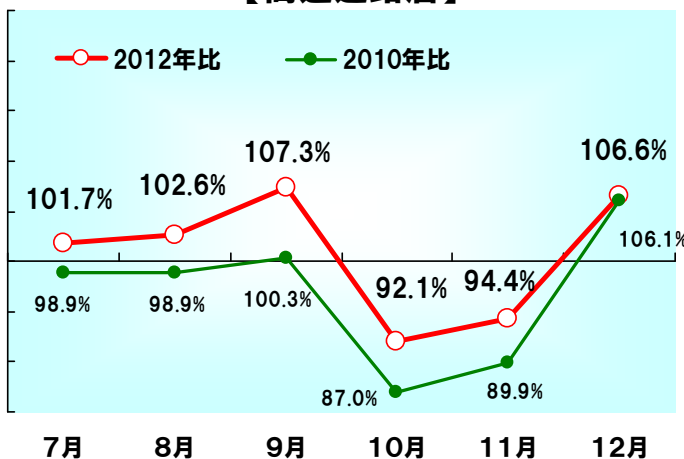
# 5. コントラクト事業

利用客増により空港ターミナル店が売上好調、高速道路店の新店による増収効果もあり増収増益  
 事業所内給食等は新店開業により増収となるも開業に伴う費用増により減益  
 百貨店内等は閉店による売上減の為減収となるが、既存店増収等により全体で増益

(売上高は内部売上含む) (単位:百万円)	2012年		2013年		前年差	
	売上高	経常利益	売上高	経常利益	売上高	経常利益
<b>コントラクト事業</b>	29,561	1,038	30,640	1,117	+ 1,078	+ 78
<b>高速道路・空港ターミナル</b>	15,548	598	16,179	760	+ 631	+ 163
<b>事業所内給食等</b>	5,969	101	6,625	0	+ 656	▲ 101
<b>百貨店内等</b>	8,045	340	7,836	357	▲ 209	+ 17

※ 既存店売上前年比 推移

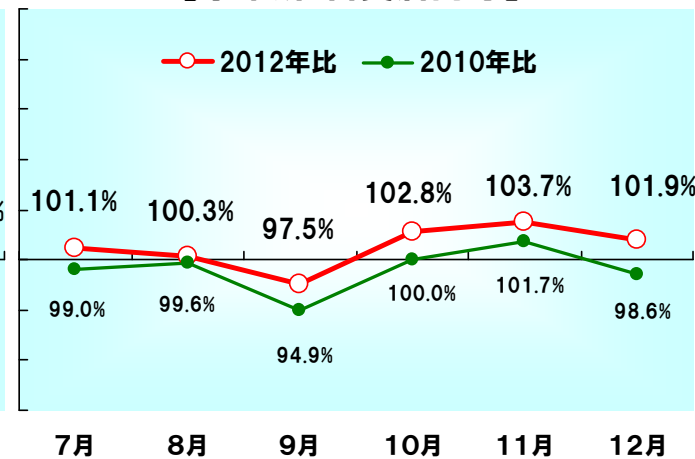
【高速道路店】



【空港ターミナル店】



【事業所・百貨店内等】



# 6. 機内食事業

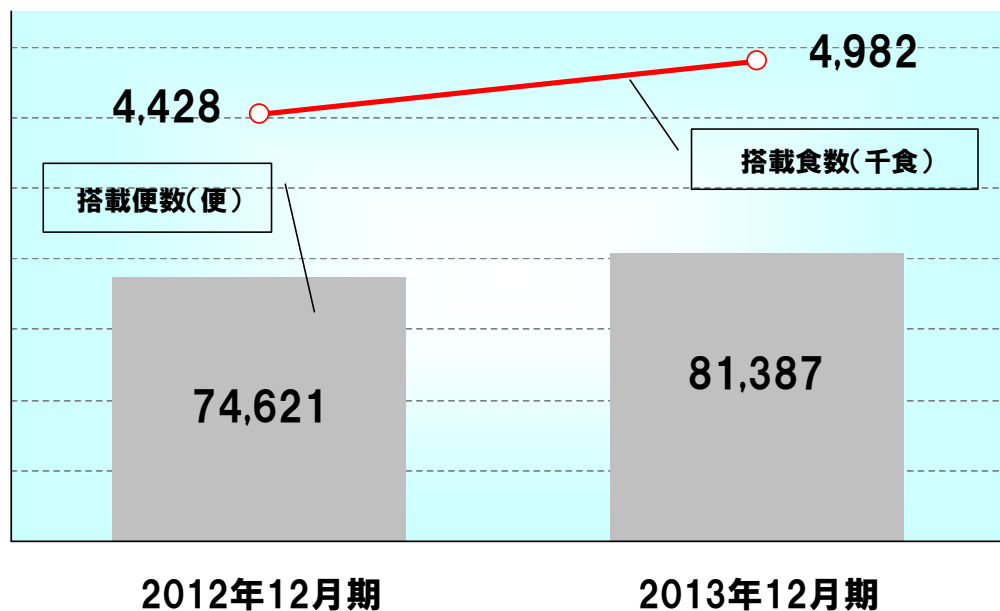
インバウンド・アウトバウンドの増加傾向により増収となるも、競合激化に起因するコストアップと新規獲得路線に係る費用増により減益

※売上高は内部売上含む

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	備考
2012年12月期	7,540	1,244	
変動分	+ 681	▲ 356	新規獲得路線への対応に係る費用増等
2013年12月期	8,221	888	

搭載便数・食数 前年比較



2013年アワード受賞数 9件

世界第1位 6件

世界第2位 3件

(表彰対象年度は2012年度)

(MEDINA世界第1位以外のエアラインによる表彰はカテゴリー別に受賞)

# 7. ホテル事業

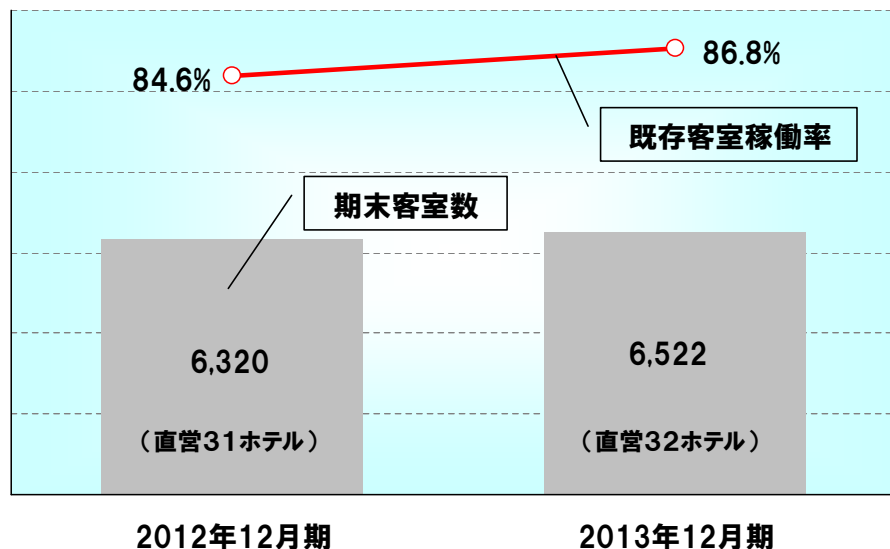
高い競争力を持続、景気回復の動きも後押しし年間通じて稼働率好調、  
既存4ホテルの改装による売上減と費用増を吸収して増収増益

※売上高は内部売上含む

(単位:百万円)

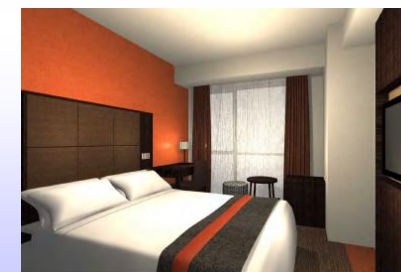
	売上高	経常利益	備考
2012年12月期	17,404	1,292	
新規開業効果	+ 182	+ 53	水戸(5月1日 運営支援)、なんば大国町(12月15日)
既存店・間接 増減	+ 762	+ 636	客室稼働率が全国的に好調な推移
2013年12月期	18,348	1,982	

期末客室数・既存客室稼働率 前年比較



2013年12月 リッチモンドホテルなんば大国町 オープン

- 直営32店目、大阪府内2店目
- リッチモンドホテル初の省エネ仕様ホテル (全館LED照明、夜間電力使用の給湯システム)



※稼働率は2012年以降開業を除く直営合計、客室数はレイアウト変更含む



## 8. 2014年12月期 連結業績予想

【売上高】 既存店は前年並みを計画、新店により増収  
 【営業・経常利益】 前期の新店・業態転換が増益に貢献  
 【当期純利益】 特別利益・特別損失共に前期並みと予想

(単位:百万円)	2013年 12月期	2014年 12月期予想	前期比	前期増減
売上高	120,730	122,000	101.1%	+ 1,270
営業利益	3,498	4,100	117.2%	+ 602
経常利益	3,761	4,200	111.7%	+ 439
当期純利益	1,663	1,800	108.2%	+ 137
EBITDA	8,602	9,400	109.3%	+ 798
ROA	4.8%	5.2%	—	+ 0.4%

EBITDA=経常利益+減価償却費+のれん償却額+支払利息(ネット)

ROA=経常利益÷総資産(平均)×100

# 注意事項

- 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
- 本資料に記載している当期純利益については、当期純損失の場合に▲で表示しております。
- 本資料に記載している12月期については、対象年の連結累計期間として表示しております。
- 本資料に記載している2014年通期の予想値は、当社グループが現時点で入手可能な情報から合理的であると判断したものであり、実際の業績等は、様々な要素により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務企画部IR室

電話：03-5707-8873 宮川